

哲学者、森信三の教え

「時を守り、場を清め、礼を正す」「しつけの三原則」

本校の四つの生活目標「時を守る、場を清める、礼を正す、責務を果たす」のうち、はじめの三つは、昭和の時代に活躍した哲学者、森信三（通称 もりしんぞう）氏が唱えたものです。

この言葉は、学校だけではなく、会社でも広く知られています。これに「責務を果たす（責めを果たす）」を加え、「校訓」としている学校が、県内にもたくさんあり、素晴らしい成果を上げています。

右の写真は、本校の生徒が、あいさつ運動に参加する時。整然と廊下に鞆を並べている様子を写したものです。本校でも、着実に生活目標を自分たちのものにしていく姿が見られます。

この森信三氏が唱えたものに「しつけの三原則」があります。

■ しつけの三原則 ■

- (一) 朝のあいさつをする子に。
- (二) 「ハイ」とはっきり返事のできる子に。
- (三) 席を立ったら必ずイスを入れ、ハキモノを脱いだら必ずそろえる子に。

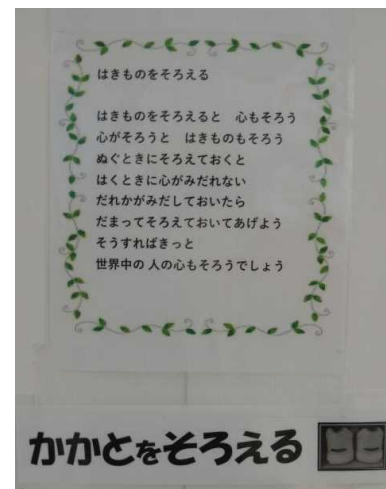


左の写真は、生徒玄関に掲示されています。「かかとをそろえる」と記され、その意義を説く詩が添えられています。

「履き物をそろえる」には「他に向かってものを言う前に、まず自分の足元を見て自分のことをよく反省する」「足元に気をつける＝身近なことに気をつける」という意味があるのだそうです。

「あいさつ」「返事」「椅子・履き物」を整えられるようになると、素直な気持ちになり、心の受け入れ体制が整った状態につながります。この状態はスポンジのように何でも吸収する、伸びしろを作ることにつながります。

しつけ（躰）という漢字は『身を美しくする』と書きます。家庭でも学校でも、身も心も美しい状態を身に付け、大きく成長してほしいと思います。



かかとをそろえる

11月の行事

4日(水)実力テスト(社国理)	18日(水)期末考査範囲発表
5日(木)実力テスト(英数)	24日(火)生徒総会
7日(土)県選抜大会 バドミントン・新体操・剣道	25日(水)期末考査(国音美保体) 歯の健康に関する講演会
11日(水)生徒会委員会	26日(木)期末考査(社数技家)
13日(金)合唱コンクール	27日(金)期末考査(英理)
14日(土)ジュニアオープンテニス1年生大会	ものづくり講座



「人とのかかわりの中で」レポート発表会

先月、「大門中学校の歴史と伝統を知ろう」をテーマに作成したレポートの学級発表会を行いました。10分を超えても飽きさせない発表などもあり、充実した学習ができました。

発表会の感想

自分が気付かなかったことを発表している人がたくさんいたので、話を聞くのが楽しかったです。この新聞をこれからの中生に見せて学校の歴史を知ってもらいたいです。	同じ運動会というテーマでも、年代ごとにたくさんの歴史が出てきて勉強になりました。発表している人のレポートは、とてもきれいにまとめられていてすばらしかったです。
一人一人の思いが詰まっていて、私もこんな思いをもちたいと思いました。卒業するまで自分の目標をもち続け、笑顔で卒業できるようにしたいです。	テーマ設定の理由がしっかり考えられていて、聞き手が聞きたくなくなるようにクイズを提示したり、レイアウトなどが工夫してあり印象に残りました。
昔の大中の生徒数についての問題がおもしろかったです。1,000人を超えていたことにびっくりしました。50年の伝統を受け継いでがんばりたいです。	放送演劇部は、放送部と演劇部が合わさってできた部活動だとわかりました。放送演劇部はコンクールで8連勝したのがすごいと思いました。
クイズに校歌の作詞者が出てきて、予想外でした。友達の発表は、内容が深く掘り下げられてあり、昔の生徒の行動がよく伝わりました。	



いのちの講演会

10月28日(水)「はぐはぐ助産院」の助産師・保健師である佐藤久子先生を招き、「いのちの講演会」を開催しました。この世に「いのち」が誕生することの尊さ、大変さを教わり、感じたことを「いのちのメッセージカード」に記し、ご家庭にお届けしました。ご覧になり、家庭での話題にしていただければ幸いです。

3年生合唱コンクールを鑑賞して

10月23日(金)3年生の合唱コンクールがあり、11Hは31H、12Hは32Hという形で1クラスだけの合唱を鑑賞しました。素晴らしい合唱を聴き、大きな刺激を受けました。

1年生の合唱コンクールは、11月13日(金)に実施されます。保護者の鑑賞はできませんが、後日、学校ホームページ上のYouTubeで限定配信する予定です。



鑑賞をしての感想

「絆(きずな)」というキーワードが入っていて、その歌詞、一つ一つの言葉に気持ちを込めているのが伝わってきました。アクセントや滑らかさがとてもきれいだと思います。	サビの部分が心に響きました。どんどん盛り上がり、強弱があっただけで、歌詞に気持ちを込めて歌っていました。
声だけに気持ちを込めきれず、体も動いて前のめりになっている人もいました。自分たちも3年生みたいに、きれいにハモリ、歌詞一つ一つに心を込めて歌いたいです。	最初の伴奏がとても心に残りました。ソロのパートの声がとても大きく、すごいなぁと思いました。私もこんなふうな、カッコよく歌ってみたいです。
指揮者に見とれていた。「強く」の言葉のところでは、すごく強く振っていたので、自分も努力して、「強く」をしっかりと触って、先輩のように振られるようにしたい。	すごい思いが伝わってきました。全員が心を一つにし、指揮者や伴奏者の表現もわかりました。こんなふうな、心が一つになっているクラスを目指したい。
「さよならは悲しい言葉じゃない」に感動しました。卒業したら「次の一歩」に進みさらにすごくなる感じがしました。自分も3年生では、あのくらいの美声を出したいです。	

1年生の発表曲

1組 Song is my Soul
2組 マイバラード
3組 君をのせて
4組 My Own Road 一僕が創る明日
5組 この星に生まれて
6組 夢を追いかけて
7組 Believe